

自動配送ロボットDeliRo（デリロ）

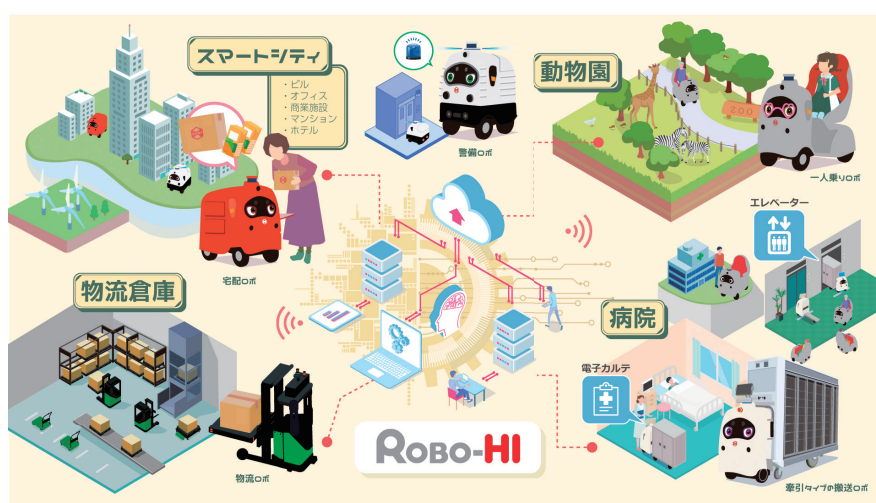


- 「届出」をすれば公道走行が可能(RDA審査合格済)
- 目の動きや声で挙動を知らせ、人混みでもスムーズな走行が可能
- ロッカーを4個装備し、1回のドライブで4箇所へ配達可能

目指す将来像

ZMPは人とロボットが共生する街「ロボタウン」の社会実装を目指し様々な取り組みをおこなっております。

デリロは今後、レストランから自宅までのフードデリバリーやネットスーパーから自宅までの日用品配送への活用が期待されています。



技術の特徴

公道を走行

- 前後のセンサー、カメラ、緊急停止ボタン、バンパーセンサーにより、高い安全性を保証しています。そのため、届出のみで公道を走行することができます。

意思表示

- デリロは、目で曲がる方向を示し、道を開けてほしいときは涙目になります。また、人に挨拶をするなど声も発します。意思表示をすることで歩行者と接触しづらい公道走行を実現しています。また、信号機認識も可能で、人を察知しながら人通りの多い交差点でもスムーズに渡ることができます。

